

(様式4)

令和7年11月27日

令和7年度 第2回 大阪市立淀川小学校 学校協議会 実施報告書

校 名 大阪市立淀川小学校

校長名 村上 力磨

日 時		令和7年11月19日（水）	
場 所		大阪市立淀川小学校 多目的室	
出席者	委員 など	中井 智彦（委員）表 礼子（委員）奥川 将志（委員） 尾曾 由里子（委員）	
	校 園	村上 力磨（校長）篠崎 昌美（教頭） 橋詰 哲也（教務主任）	
	区役所	伊藤奈美（都島区副区長） 世古口 玲子（都島区役所窓口サービス課長）	
議 題		(1) 令和7年度 6月から11月の取り組みについて (2) 令和7年度 全国学力・学習状況調査の結果について (3) 令和7年度「運営に関する計画」中間評価について (4) 意見交流	
協 議 要 旨		協議の結果	
		意見の概要	
		(1)	○本年度の6月から11月の淀川学校の取り組みについて学校長が説明を行い、承認された。 ○淀川小学校の様々な取り組みについて理解できた。先生方の子どもたちへの熱意が伝わってくる。新しい取組みは負担なはずだが、よくやってくれている。 ○淀川ボールパークは、いろいろな運動ができて大変良い。 ○先生方の時間外勤務が昨年より増えているが、体に気をつけてほしい。
		(2)	○令和7年度、全国学力・学習状況調査の結果について報告し承認された。 ○算数科の平均正答率が全国平均を上回ったことは大変素晴らしい。ハイブリッド教科担任制等の成果といえる。また、6年生の教科担任制は中1ギャップの解消にもなる。
		(3)	○令和7年度「運営に関する計画」中間評価についての説明を行い承認された。 ○不登校児童がほとんどいないのは、学校が楽しいからだと思う。地域も子どもたちのため、頑張りたい。
		(4)	○意見交流 報告内容について、委員から様々な意見をいただくことができた。 ○ICT活用で問題点はないか？ ⇒リテラシー教育については今後の課題である。 ○インターネットの使い方については保護者の働きかけも必要である。
協 議 資 料		○学校協議会式次第 ○全国学力・学習状況調査の結果 ○運営に関する計画 中間評価 ○児童学習・生活アンケート○淀小ポジティブ通信 ○ストレスチェック集団分析結果○教員の時間外勤務の状況について ○学習者用端末利活用状況 ○学校だより「淀川の風」	
備 考		傍聴者[0]名	